

第5回 審議会のふりかえり

01

第4回ワークショップを踏まえ、第5回審議会で議論したいこと

現状配置からの再編の方向性【通学距離・これまでの経緯・優先順位】

今と将来両方を見据えた再編のイメージ

(今回の審議会)

- 今と将来、両方を見据えた再編
- 限られた予算を最大限生かす再編

将来の極論の配置（1小1中）

⇒ 人とのつながりを大切にした教育（小中一貫教育）をベースにする場合、**中学校の配置の考え方がエリア分けに直結する。**

学級数の予想推移

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
第二中学校	12	11	10	10	9	9	9
第三中学校	11	10	10	9	9	9	8
第四中学校	9	9	8	8	7	7	6
第五中学校	12	11	10	10	9	9	9
第七中学校	9	9	8	7	6	6	6
門真はすはな中学校	12	11	10	9	9	10	10

⇒ **中学校区のエリア分けを踏まえながら、小学校の再編を検討する必要がある。**

- ※標準規模は学年4～6クラス
- ※3学級以下に網掛け

02

学校数の現状について

課題

児童生徒数に比べ、学校数が多い状態
(児童生徒が少ない、いわゆる「小規模の学校」の数が多い)

この状態が続くことによって…

1つの学校にかけられる資源が分散してしまう可能性があります。

(例)



人とのつながり



教職員の配置



施設対応コスト



人的資源



行事

一定数の学校規模を維持し、限りある資源を集中することで教育の質の維持向上を保ちたい。

小学校：1学年**3クラス程度**
中学校：1学年**4～6クラス程度**

小学校

学年3クラス規模（80～100人程度）を想定すると、1校 約540～600人
R12 3,479人 ÷ (540～600) 人 = (小学校) **6校～7校** 程度の配置を想定

中学校

学年4～6クラス規模（150～200人程度）を想定すると、1校約450～600人
R12 1,936人 ÷ (450～600) 人 = (中学校) **3校～4校** 程度の配置を想定

※義務教育学校については、論点整理のため上記の配置の考え方から一旦除いて、校数の想定をしています。

第5回 審議会のふりかえり

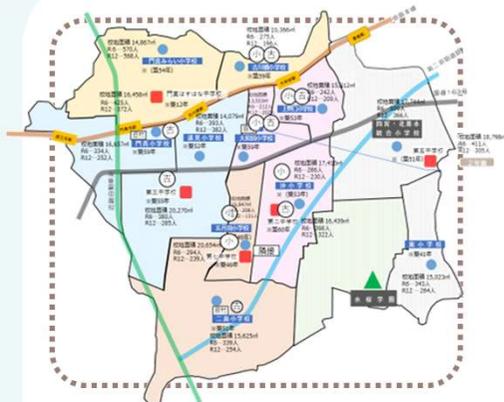
03 エリア分けのイメージ



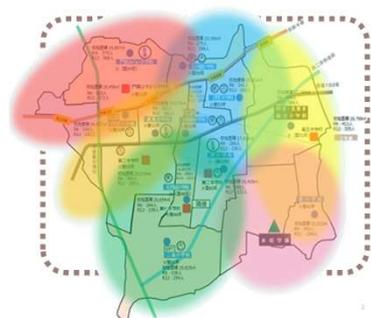
「基本的な考え方」、「学校規模」（中3～4校 小6～7校程度）を踏まえると、今と将来を見据えた、本審議会で検討する再編については**4エリア程度**にしてはどうかと考えています。

(事務局)

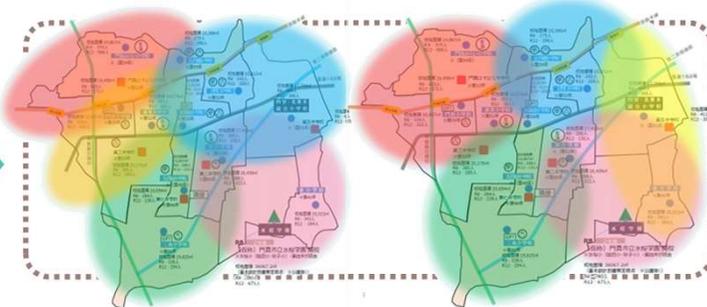
現状配置からの再編イメージ



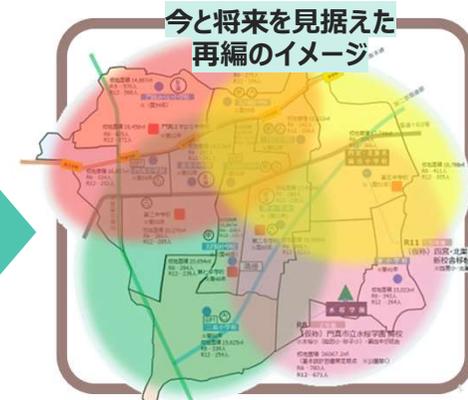
R 6 現在



6 エリアのイメージ

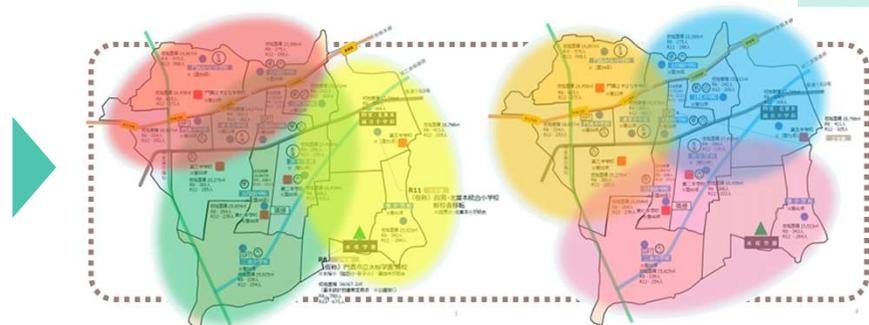


5 エリアのイメージ

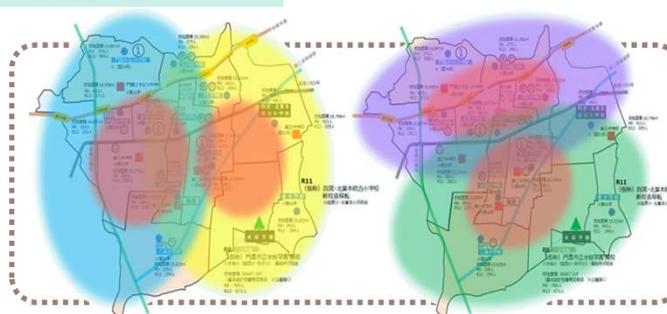


4 エリアのイメージ

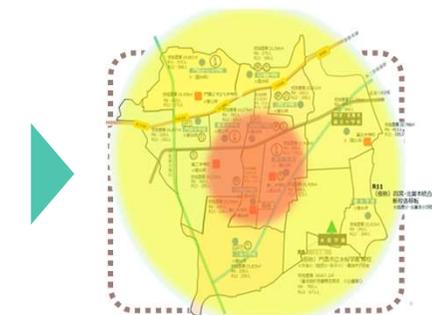
より将来的な配置イメージ



3 エリアのイメージ



2 エリアのイメージ



1 エリアのイメージ

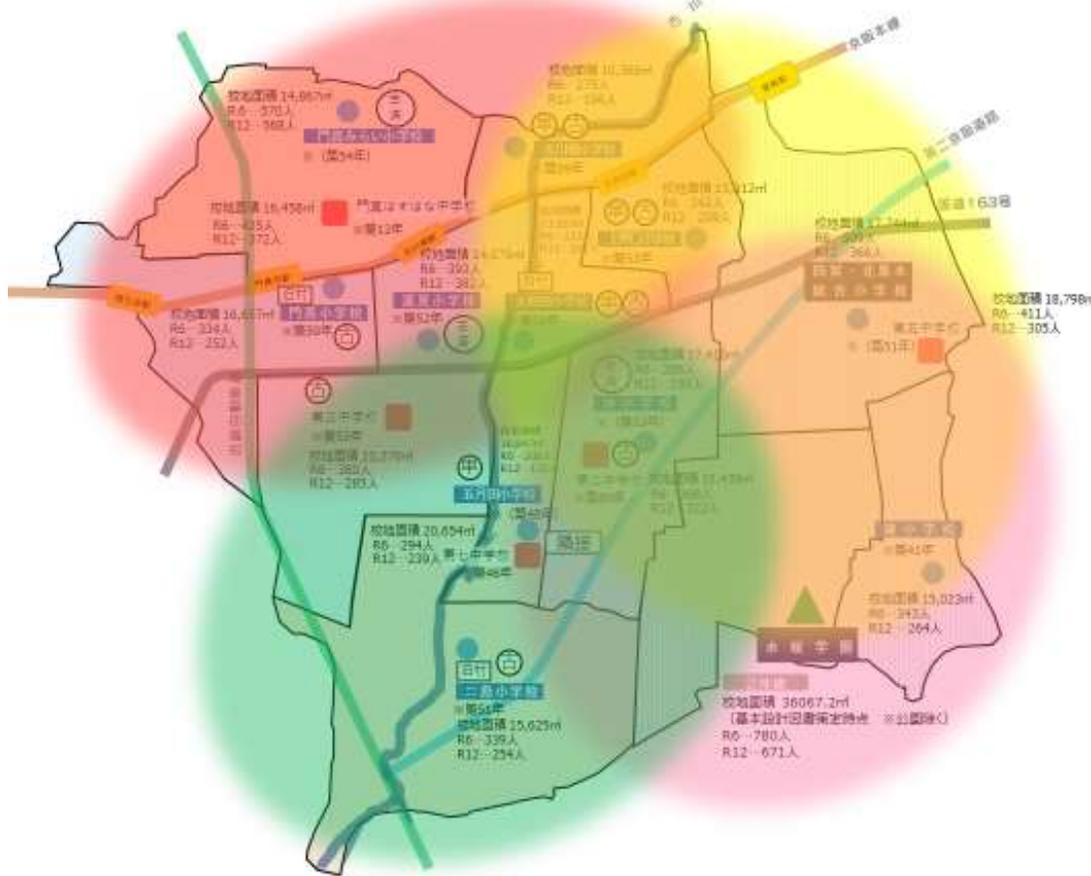
04 エリア分けの想定についての委員の意見



(事務局)



「基本的な考え方」、「学校規模」(中3~4校 小6~7校程度)を踏まえると、今と将来を見据えた、本審議会で検討する再編については**4エリア程度**にしてはどうかと考えています。



4エリアぐらいで私もよいと思う。その上で、**2エリアにする際、南北なのか東西なのか**をイメージした上で、4エリアの将来像を考えたい。



学校の高層化に興味がある。個人的には高層の学校もいいのではと思い始めている。いずれにしても子どもを真ん中におくことを大切にしたい。

不登校の子どもたちの居場所づくりも合わせて大切にしたい。



まちづくりで考えると**3エリアぐらい**がよいか？
1小1中になると、**大規模災害時の対応**が難しくなる。また、あまりにも急に数を減らすと先生の数もあふれてしまう気がします。

これからの教育は、**外部人材の活用が鍵**だと思います。
その上でもこのぐらいのエリア分けでいいと思います。



今現在も隣接して**馴染みのある地域でエリア分けした方がよい**と思うので、この4エリアのイメージでよいと思う。

4つぐらいのエリアの規模でよいと思う。**中学校としてはクラス数は非常に重要**。3クラス以下だと複数学年の授業をする先生が出てくる。**4クラスはほしい。**



多国籍化している可能性もあるので、今門真にいる児童生徒等で試算してはいけなとも思うが、基本的な考え方を踏まえると3~4エリアにすることは妥当だと思います。

今のところ4つが妥当だと思う。今オーストラリアにいるが、**学校に通うことが難しい子どもたちが地域の公民館にいる。そのような子どもたちが通える施設を4エリアの中間に置く**などもセットで考えるとよいかも。

